

# 父母の会ニュース

神戸市重度心身障害児(者)父母の会

第208号

発行: 令和5年1月15日  
責任者: 武田 純子  
TEL: 078-335-8508  
FAX: 078-335-8509  
URL: kobe-jyushin.com  
E-mail: hubonokai6530@iaa.itkeeper.ne.jp

\*\*\*いのちの大切さ\*\*\*

神戸市重度心身障害児(者)父母の会  
会長 武田 純子

新しい年を迎えて気持ちもあらたに本年もよろしくお祈りします。

新型コロナ感染症の渦から抜け出せないまま年を越しました。

皆さまに於かれましては感染されても大事に至らずに済みましたでしょうか？

昨年は健康の有難さ、新型コロナ感染症の怖さを身をもって経験した年でした。それと言うのも医療センター入所中の息子が2回目のコロナ感染後、肺炎が悪化し集中治療室に入院の末、気管切開して一命をとりとめ1か月ぶりに退院しました。結果、元の医療福祉センターに戻れました。しかし同じ時期に他の療護施設から相談があり、知的障害の利用者が、コロナ後遺症で医療的ケアが必要になって退院しても戻る先は家以外に施設がない。じゅうしん施設は、入所のじゅうしん要件(身体1種1～2級、知的A)が満たされていないし……どうしたものかという内容でした。

ひとつごとには思えず、このような場合は長期入院か、慣れない高齢の親が連れて帰って家で看護するしかないのか……と他人事では済まされない現実を垣間見て制度の狭間に置き去りにされている障害者は、まだまだ救われていないことを思います。また、神戸市でも医療的ケア児が保育所、学校等の受け入れが検討され喜ばしい事ですが、生活介護等の成人分野には、医療的ケアの体制までは至っていないのが現状です。加齢、成人病が健常者より早期に襲ってくる障害者の医療問題はいつどの時期に起こっても不思議ではない課題と感じます。

先般、新会員と話す会を持ちました。今じゅうしん父母の会では次世代を担ってもらう会員の確保、新しい発想の転換を取り入れた活動を会としてどうするか検討しております。

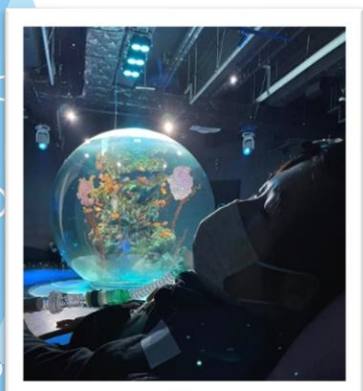
コロナ感染でここ数年恒例の「愛のチャリティーバザー」も中止となります。それに代わる「じゅうしんマルシェ」を本部で開催するようになりました。神戸市立総合福祉センター1階「いこいの家」で開催しておりますので是非お立ち寄りいただければ嬉しいです。

今年も皆様にとりまして良い一年でありますよう……



# 都市型水族館『atoa』 11月3日(木)文化の日 祝日 天気(晴)

事業部長 時本清子

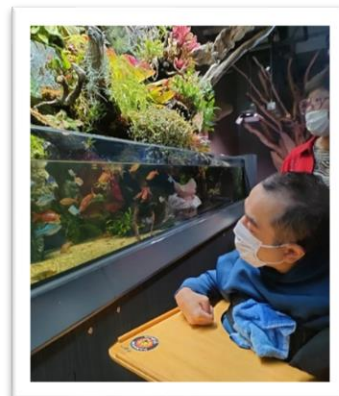
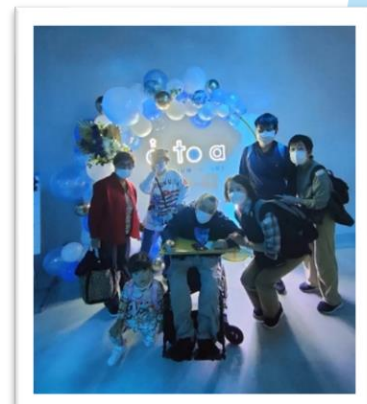
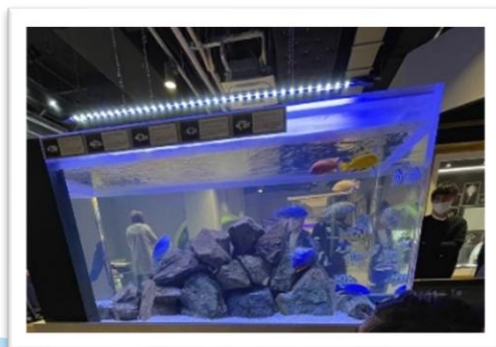


コロナ感染が広がり、中止・中止でしたが、3年振りでやっと、事業ができました。今までは、大型バスを貸切り、遠くまで出かけていましたが、まだまだ、コロナ感染の影響が心配で密にならないよう、現地集合で解散でき、誰もが楽しめる所・・・？

今、話題の「atoa」に決まりました。ただ、車いす利用の方には最寄りの駅から「atoa」まで距離があるため「おおぞら号(車いす対応)」を利用しました。

人気があるのか、当日、他のグループの方達も多く来られていました。中に入るといろいろな水槽があり、それぞれにエイやサクラダイや錦鯉などが。その水槽に色んな光の演出がありとても綺麗でした。

「久しぶり!」「元気やった?」会員さん達同志が顔を、合わせると、お互い1番の挨拶。「楽しかった」と、言ってもらい、ほっと一安心。



# 福祉・健康フェア

## ブース出展

じゅうしんきつず&ゆうす 井関宏美

10月2日(日)神戸市北区しあわせの村内で開催された福祉・健康フェアへ神戸市重度心身障害児(者)父母の会じゅうしんきつず&ゆうすとしてブース出展をしました。出展内容としては、私自身が娘の嚥下障害により口から食べるようになってきた時に会ったケア家電のデリソフターを開発された企業様にお願いをして、【見た目そのまま食材をやわらかくすることができる】ケア家電の試食・体験にご尽力をいただきました。

福祉・健康フェア当日には同じ課題を抱える方やご家族の方、支援に携わる方にたくさんお会いする事ができました。なかには父母の会が出展しているからとわざわざ来てくださる方もいらっしゃりお話をすることができ、日頃直接お会いできない会員の方との交流の機会ともなりました。食事形態は人それぞれですが、見た目はそのまま、家族と同じ食事を一緒に「いただきます」ができる手段があるという事を福祉・健康フェアの場だけではなく、身近で体験する事ができる場を設けたいと思います。



こうべ福祉・健康フェア 体育館にて



どう、食べてみる？ 美味しいよ～



唐揚げの繊維を切って～



デリソフターに入れて待ちま～す



### \*\*\*ポニー教室\*\*\*

担当 時本清子

新型コロナウイルス感染症の影響で、長い期間中止になり案じていましたが、今年度は9月度のみ中止以外、順調に開催されており、今のところほっとしております。

このポニー教室は、間もなく50周年を迎えようとしています。

わが子の障害が少しでも軽くなるようにとの保護者の思い、それを支えてくださった支援学校の先生方、また訓練会場として各支援学校を提供してくださった関係者の方々、とても有難く思っております。

この事業を続けるにあたり、会員の皆様にもご協力よろしくお願いたします。



### \*\*\*じゅうしんマルシェ開催\*\*\*

事業部 山内由香

昨年12月21日(火)にじゅうしんマルシェ開催から、1年。

コロナウイルス感染拡大の影響で、3ヶ月開催が出来ませんでした。

季節にあった物を探すのに、時間がかかっていましたが、少しずつ整理整頓ができ、出しやすくなりました。

お客さんも定着しつつ、オープン前から並ばれるので、時間を少し早めることもあります。前回、お客さんから「靴のサイズが小さくてあちこち探しているんだけど、ここにあったわ。良かった。」と喜んで帰られました。

寄贈品を持って来られるお客さんもいらっしゃいます。ありがとうございます。

前日準備・当日手伝ってくださる会員のみなさん、ありがとうございます。

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

スタッフ一同お待ちしております。

※未使用の商品がありましたら、寄贈をお願いします。

クッキーも  
あるよ～



## \*\*\*新入会員と話す会\*\*\*

総務担当 中川 謙一

新型コロナ感染の影響で延び延びになっていましたが、この度3年ぶりに新入会員と話す会を10月25日(木)、11月27日(日)の2回、「いこいの家」「神戸市立総合福祉センター4階研修室」で実施しました所、東灘区、灘区、中央区、西区より4名の会員が参加下さいました。「話す会」では「じゅうしん父母の会」の組織、変遷について本部役員より説明し、参加者から自己紹介、子供たちの現状、困りごと等を聞き、さらにフリートークでは「親なき後の障害者の生活」「支部会員と顔を合わせる機会がない」「色々話せて良かった」等様々な意見・提案をいただきました。

父母の会の家族には在学中、在宅、施設入所と年代も所属先も色々ですが、このような機会を通じて、父母の会の先輩からの体験談を聞く、新しい制度等を知る、会員同士の交流、情報交換等の必要性をあらためて実感しました。参加者の皆さんからは「話す会」は今後も時々開いてほしいと要望されました。障害のある子供たちが地域で安心した生活を送るためには行政に望むことも多く、新しい会員の発言力を活かし、行政に届けることが重要で、「じゅうしん父母の会」会員が一丸となって声を上げなければなりません。

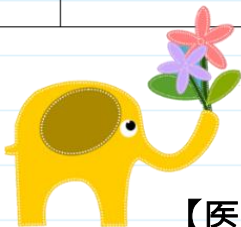


### 神戸市情報

#### 【日常生活用具「紙おむつ」の基準額が令和5年4月から変わります！！】

支給対象者を広げられるにあたって、基準額が以下のようにになります。

	【現行】令和5年3月分まで	【変更後】令和5年4月分から
基準額	排便機能障害がある場合 月額 8,900 円	月額 12,000 円
	排尿機能障害がある場合 月額 11,700 円	
	排便・排尿のいずれにも機能障害がある場合 月額 20,600 円	



神戸市の「よくある質問と回答」がこちらに掲載されてありますので、ご覧ください



#### 【医療的ケア児等コーディネーターが配置されました！！】

「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」の施行(令和3年9月)に伴って、神戸市も21の事業所等に医療的ケア児等コーディネーターを配置されました。

(医療的ケア児等コーディネーターに期待する主な役割の例)

- ・学校や保育所等での受け入れ相談にかかる窓口の案内
- ・障害児通所支援等を含む障害福祉サービスの利用調整
- ・地域における支援ネットワークへの参加



神戸市ホームページ  
配置事業書一覧が掲載されています

須磨支部

デリソフター体験会

須磨支部 山内由香

令和4年10月24日(月)兵庫県立神戸生活創造センター1階キッチンスペースにて、デリソフター体験会を開催しました。

(株)ギフモの小川さん、デリソフターユーザー兼マイスターとして、灘支部の井関さんにきていただきました。

参加者6名。デリソフターの説明後、実際にデリカッターの体験をしました。改良の前と後、「手に障害があっても片手でできる。高齢者でも改良後のデリカッターの方が使いやすい。」と仰っていました。私も思いました。

フルコースランチ試食タイム。前菜からデザートまで、準備してくださいました。「食べやすい。美味しい。」とみなさんのお皿は、空っぽに。

今日参加出来なかった方にも、機会があれば体験して欲しいです。



中央支部

介護が楽になる・ツイの住処を探すプロジェクト

中央支部 小澤訓代

毎月の活動で第2日曜日は訓練会。第4日曜日は古武道をしています。

訓練会は9時から12時までの間、親子でゆったりと子や身体に語りかけるように先生とゆるめを体験しています。古武道は10時半から12時。介護はまず親の体力作りからと健康を維持できる身体を作る基本の動きをメインに今は素敵な先生と体を動かしています。いつでもどこでもできる身体作りです。

後、今年からは『介護が楽になる・ツイの住処を探すプロジェクト』として施設やグループホームの見学。大学の先生、役所、支援センターを巻き込んで『ツイの住処』の勉強会をしています。今の国の制度では重度の子はグループホーム等で生活するのには足りてない事が多過ぎるし、今ある施設ではその場だけで過ごすので少し違うのかな?とか1人暮らしもありかな?と、自分の子どもの生活や活動を考えながらこんな所があればとか言葉にしながら今の制度や現状を学んでいます。毎回先生の正しいパワフルさに引っ張られて子どもと未来を見つめるプロジェクトになっています。支部を超えて我が子の未来をみんなで考えるどんどん面白くなっているプロジェクトです。

これらの3つの活動はzoomでも配信していますのでいつからでも誰でも参加できます。是非覗いてみて下さい。



古武道



見学会



勉強会

介護が楽になる  
ツイの住処を探すプロジェクト

2022年9月11日(日) | 13:00開始

場所: 住居型中部111の家こく  
神戸市中央区横通3丁目4-1  
神戸市総合福祉センター1階

講師: 神戸学院大学教授  
橋谷 佐紀

定員: 15名

大会費: 特別支援医療費(7,700円)が9,900円。  
その生活も関心がある方(無料)を10名。  
参加費は定員までです。

主催: 神戸市健康心身障害児(者)支援協会・中央支部  
連絡先: 小澤訓代 090-9252-5225

この事業は、神戸市社会福祉課から委託されています。

2022年のイベント(ミニパーティー・染めとライブ・寄せ植え・クリスマス)

新型コロナウイルスの影響を受け続けた1年でしたが、夏以降、いくつかの行事を行うことができました。

ミニパーティー(運動会代替行事)

8/26、コロナの関係で中止になった青陽須磨支援学校での運動会の代わりに、いつもと違う一日を過ごしました。



須磨寺前商店街「志らはま鮎」の寿司&区内事業所のお菓子

コーヒー染め&ライブ(文化の日)

11/3、染めのワークショップでエコバッグをコーヒー染めにし、夫婦デュオ「めえめえ」さんの歌&演奏を楽しみました。



「煮出し」中に音楽を楽しんだ「二度おいしい」一日でした

お正月用・葉牡丹の寄せ植え

12/14、お正用に葉牡丹・ナンテン・ビオラの寄せ植えをしました。と言っても、紙素材の花鉢にポット3つを並べただけですが…。



事業所用は、プラスチック製の花鉢に植えかえました

和風メニューのクリスマスプレート

12/23、音楽療法と組み合わせていた例年と異なり、ゆっくりと「ちらし寿司」メインの和風メニューのクリスマスプレートとカフェタイムを楽しみました。



仏師・山高先生からのケーキと渋谷&北九州のシュトーレン

旬の食卓(2022年・じゅうしん須磨寺の食卓を彩った食べものいろいろ)

昼食に登場した旬の野菜の炊き込みご飯



黒豆



たけのこ



えんどう豆



さつまいも



松茸



栗



黒枝豆



大根葉



芋づる(さつまいも)



須磨寺さんの「おさがり」で作ったグレープフルーツケーキ

◆◆◆お知らせ◆◆◆

- ・令和5年3月の「愛のチャリティーバザー」は中止といたします。
- ・『第57回 じゅうしん父母の会総会』は、  
日時：5月26日(金) 午前10時30分～  
会場：総合福祉センター4階 障害者福祉センター会議室で開催予定です。
- ・リフト付き福祉バス『おおぞら号』の運転手で平成26年4月から心遣いあふれる運転でお世話になった三輪さんが12月で退かれました。会より花束を贈りました。



長い間、安全運転で支えてくださって  
ありがとうございました！！



◆◆◆会員の動き◆◆◆



【お願い】

※書き損じの官製はがきを「じゅうしん父母の会」へ提供してください。

※父母の会事務所(いこいの家)の開所時間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為  
9:30～16:00としています。

お電話によるご連絡又はご来所については、  
できる限り『10:00～16:00』の間をお願いします。

編集後記

今号より全ページカラーで作らせていただいています。年2回の発行となりますが、当会の活動や神戸市の情報など載せていきますので、今後もどうぞご期待ください！

今年は卯年。卯(うさぎ)は穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」を、またその跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴すると親しまれています。

他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。

みなさまの1年が良い年になりますようお祈りいたします。

N.Y

